

平成27年度 さいたま市介護支援専門員協会 第2回全体研修

アンケート結果（開催日 平成27年7月22日）

- 1 初めて協会の研修に参加させていただきました。初心に戻ってケアマネの仕事について確認できました、大きな組織にいてもケアマネは自分の利用者について悩む時間は同じだと思うのですが、それでもひとりケアマネさんよりも恵まれているのかもしれないと思いました。せっかくいただいたこのご縁を大切にさせて頂いて、また会に参加させて頂きたいと思います、ありがとうございました。
- 2 皆さんのお話が聞いてとても勉強になりました。
- 3 「ケアマネジャーの理論について」業務の基本について再度考える時間を持つことができました。最後の宮本会長からの「理想のケアマネ、、、」に心から感動いたしました。ありがとうございました。理想のケアマネに近づけるように、日々努力していきたいと思います。
- 4 ケアマネジャーの理念について 多岐に渡っていたので一時間という短い時間ではなかなか深く聞くのは難しいと思いました。
- 5 他、事業所さんの事例がうかがえて共有できて良かったです。仲間がきちんと作れるよう努めて参ります。
- 6 人の相談にのるという重みを改めて感じました。人の想いを受けとめ根気よく様々な提案を用意できるよう考え、自分も相談する・調べるというアクションをフットワークよくできているか、もう一度見返してみようと思いました。良き仲間を大事にしていきたいと思います。野中先生の文章に感動しました。
- 7 あらためて確認する事が出来て参加して良かったです。他のケアマネ事業所の事が聞いて参考になりました。
- 8 グループワークで参考になる良い意見がたくさん出たので本当に良かった。モヤモヤしていた気持ちが少しだけスカッとした。共感を得られてほっとした。またこのようなグループワークをしてほしい、ありがとうございました。
- 9 講師での研修もよいと思いましたが、協会の幹事の方が同じさいたま市の目先での内容だったので良かったと思います。グループワークですが、他の事業所のケアマネさん達と話す機会が少ないので、大変良かったです。研修でのグループワークは事例検討が多いため、普段思う事や悩んでいる目先でのグループワークで良かったです。
- 10 グループワークでは多くの話が聞いて参考になった、まず自発的に動くことが大事と感じ今後の仕事に取り入れたい、ケアマネ仲間を増やしていきたい。
- 11 野中先生にお会いしてよかったです。イヤなケアマネにいろいろ該当するかなと思います。ケアマネ業務のことで話をすることは良かったです。情報交換の場になり良かった。
- 12 グループワークで皆さんと楽しく会話をしながら苦手意識の解消法等教えてもらい、業務に役立てたいと思いました。又、悩んでいる事は同じなので悩みを共通できた事も良かったです。

- 13 <前半>保坂さんの講義 ケアマネの理念について再確認できました。エライ先生のお話もいいですが、今日のような「和気あいあい」なグループワークも楽しくてよかったです。野中先生の文章心にしました。<後半>グループワークで同じグループの中のケアマネ同士話しをすることが出来て良かったです。テーマが2つあったので自分達が話し合っていないテーマについても発表がきけて参考になりました。
- 14 自分の勤めている環境、おかれている状況で悩みも違っている。新鮮な思いで聞かせていただきました。グループワークが楽しかった、そして今後へ活かせるお話もうかがえた。
- 15 色々な意見が聞け、参考になりました。
- 16 活発な意見交換ができ、とても充実した研修会でした。自分以外、他者の意見・考えが聞ける機会はとても勉強になりました。
- 17 前半の「ケアマネジャーの理論について」は保坂さんの話し方と、例示を交えた説明がとてもわかりやすかったです。グループワークはやはり皆さん日頃の思いが色々うっ積されていると見え、盛り上がりました。発表も殆んどグループができたので良かったですし、前向きな内容が多かったのは今後うまくつながると思いました。最後の野中先生からのお土産も良かったです。
- 18 他の事業所のケアマネの仕事の様子うかがえ大変良かった。同じような事で悩んでいた、共有でき、今日は実のある研修でした。
- 19 同じ8グループでディスカッションができたケアマネさんとあたりまえのように日々行ってきた業務に、「それはいいですね」と評価をいただいたことは事務所にももち帰り報告したいと思います。宮本会長の総評も感動しました。ぜひ他のケアマネにも伝えます。
- 20 共感できるグループワークができてよかったと思う。保坂さん講義おつかれさまでした。
- 21 同じケアマネジャーの立場ではないので参考意見をなかなかだせないことが恐縮ですが、相談先について研修の場でネットワークを広げられるのは、業務に取り組む上でも大変貴重だと思いましたが、ありがとうございました。
- 22 「ケアマネジャーの理念について」1年前にCMの研修で学んだ事を再認識できました。アセスメントから、課題の把握・抽出がうまく出来るようになりたいと思います。ICFを活用し、問題解決すべきはどこか、見極められるようにしたいと思います。グループワークでは普段、話せない事を話せてよかったです。また、他事業所のケアマネジャーの方との交流の機会があり、今後も色々教えていただきたいと思います。
- 23 何度も研修しても忘れてしまうので研修のたびに、ケアマネとしての資質向上の研修をして欲しいと願います。今後も身になるよう努力したいと思いますので宜しくお願いします。
- 24 様々な想いを胸に日々現場で活躍されている仲間を知り、とてもありがたい機会を過ごさせていただいた。ケアマネは、ケアマネでしか分からない悩みや辛さがあり、それを分かち合うにもケアマネでないと難しい面もある。皆、苦しみながら取り組んでいるのだと感じた。今後も、研修に参加させていただき、学びを積み重ねたいと思う。
- 25 グループワークが活発に話が出来てよかった。より多くの地区ケアマネさんと話が出来た事は横のつながりが出来るので、今後もこの様な研修があつてよいと思った。
- 26 ①思いがけずなつかしい顔にあえました！！ ②今日の研修は最高によかった！ 保坂さんご苦労様でした。身近な講師が一番大変わかりやすく、又、お願いします。

- 27 ありがとうございます。1つのヒントが解決につながる、ことを改めて感じました。
- 28 グループワークで意見交換ができて、とても良かったです。
- 29 グループワークでは、色々なお話を伺い嬉しいです。一人ですと情報収集がとても難しいですが困った時に、連絡が取れる事は、これからのケアマネにとって、大きい事です、感謝です。
- 30 介護支援専門員の業務の基本について改めて考えることができました。グループワークでの各事業との連携の仕方や、相談できる場所についても皆様のご意見を聞いて、とても参考になりました、日々の業務に活用していきたいと思います、何より今回の研修に参加させて頂き、明日からまたがんばろう！！という気持ちになれた事に感謝申し上げます、ありがとうございます。
- 31 総合支援事業や地域支援会議のことなど気になる情報がたくさんあり勉強になりました。
- 32 テーマに対して深く話し合うことが出来た、今後の仕事に役立てたい。
- 33 他のケアマネさん達のいろいろな意見が聞くことができ、参考になりました。初めてお会いするケアマネさんが多く、コミュニケーションが図れたことが大変良かったです。また参加したいと思います。ありがとうございます。
- 34 テーマに関わらずよい他事業所の方と話ができるのは楽しいです。講義の時のホワイトボードが背中になってしまう方がいて見にくそうでした。
- 35 本日は研修に参加させていただきありがとうございます。9グループはちょっと忘れられてしまった感がありましたが、他事業所様の情報を得られたということです。多数のCM間の連携の仕方や困難事例の件などCM業務は奥が深いと思いました。私の場合はほとんど一人CMだし、訪問することもなく、サ高住の中でいつもご利用者様と一緒に、本来の相談先の確認が出来た事、今日参加できた一番の収穫でした。ありがとうございます。

たくさんのご意見をいただきましてありがとうございました。

「自分が利用者であったら・・・」

“理想のケアマネ”を思い浮かべてみる

自分がサービス利用者であったら、どんなケアマネジャーが欲しいと思うだろうか？ 少なくともプランを押しつけてくるような人はお断り、でもずっと迷ってしまう人も相手にできない。こちらの迷いにつきあってくれるような、でも半歩前で方向を示してくれるような人であって欲しい。わずかな文句で顔つきが変わるようでは、利用者の方が気を使ってしまう。ほどほど鈍感なほうがいい。

疾病や福祉制度の細かい知識については、いまはインターネットで調べられるから、さほど必要としないが、どのサイトが有力だとか、非公式の評判とか、選択の根拠とか、全体的な判定など、本や文献では出てこない情報を教えてくれるとありがたい。

身体心理社会的で総合的な存在である自分を理解してくれて、自分が判断に迷いが生じたときにこそ、意見を言ってくれるような人がいい。自分で判断できるような当たり前のことをくどくど説明したり、頻回にチェックされたりすると、自尊心がいたずらに傷ついてしまう。

もともと営業部のサラリーマンもいいけれど、親戚のおじさん、おばさんタイプもいいかもしれない。何でも教え込もうという教師タイプはかなわないし、思わせぶりのカウンセラータイプも嫌だ。選べる提案を複数提示してくれるのはありがたい。自分の可能性が高まるようにも思える。小さな達成を誉めてくれるのは、お世辞とわかりながらも、自信につながる。

結局、ケアマネジャーの実力に感動する場面は、一つひとつの提案にある。それはマネジメントの結果でもある。自分自身や家族の問題も考慮されているに違いないが、その否定的なことにはふれずに、思いもかけなかった対処の案が提示される。「ああ、その手があったか！」「やはりその手だろうなあ」、めげずに提案してくれると心強い。

いや、たとえ提案しなくても、いつでも相談にのってくれる存在感は捨てがたい。でも、相談だけではケアマネジャーである必要性もない。おそらく両方の機能が場面に応じて使い分けられる人が理想なのである。

わが国でもようやく本格的にケアマネジャー育成が開始される。利用者に役立つケアマネジャーとなって頂ければありがたい。